

2017 MANIFESTO

新生 亀山クオリティ
88の新定番

桜井義之の政策集

<http://sakura-net.biz>

～緑のキラリと輝く、まちへ～

新生 亀山クオリティ 88の新定番

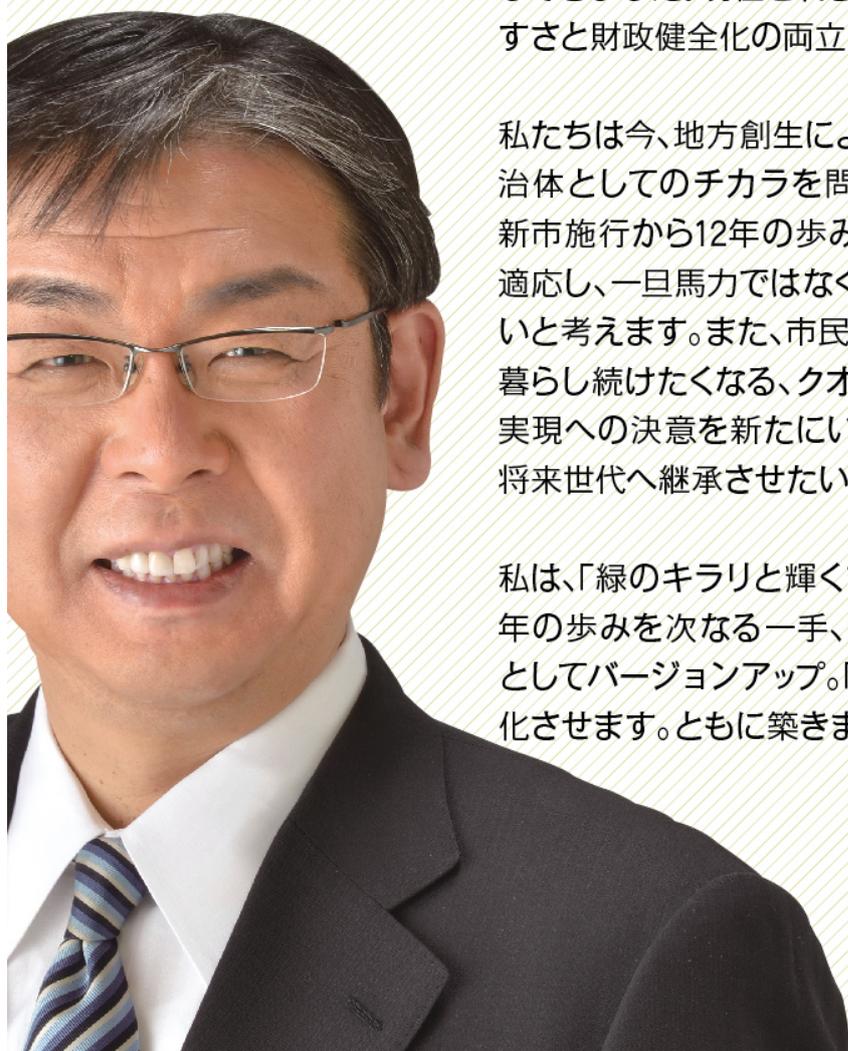
就任以来8年、桜井義之は政策「新生・亀山モデル」を掲げ、我がまちの持続的成長と市民の暮らしの質の向上をめざして、果敢に挑戦してきました。

この間、リーマンショック直後の市税減収などの急変を乗り越え、「開かれた市政」と「身の丈の行政経営」への転換を進めてきました。何よりも、情報公開による市民参画を進めるとともに、当時計画されていた市庁舎建設計画の凍結(約45億円)や自然の森公園構想の白紙化(約15億円)などの大型事業を見直し、地域医療の再生や子育て支援の充実など、より優先度の高い政策を推進してきました。現在これらを通じ、亀山市は県内屈指の住みやすさと財政健全化の両立につながっています。

私たちは今、地方創生による地域間競争のなかに生き、都市自治体としてのチカラを問われています。50,000都市・亀山は、新市施行から12年の歩みを経て、今後もあらゆる環境変化に適応し、一旦馬力ではなく持続的に成長するまちであり続けたいと考えます。また、市民が日々愛着と幸福実感をもち「ずっと暮らし続けたい」なる、クオリティ・オブ・ライフ(QOL/暮らしの質)実現への決意を新たにいたします。そして、それらを磨き上げ将来世代へ継承させたいと強く願うものであります。

私は、「緑のキラリと輝くまち・亀山」その実現のために、この8年の歩みを次なる一手、『新生・亀山クオリティ 88の新定番』としてバージョンアップ。「もっと優しく、もっと強く」亀山を進化させます。ともに築きましょう、すべては未来のために!

桜井義之



新生

亀山クオリティ 7分野88の新定番



+2戦略プロジェクト 地方創生

■若者が住みたくなる、亀山Quality。

「そして、親となる」定住促進プロジェクト

まちが将来にわたり成長するためには、若い世代が子育てしながら安心して住み続けられる環境が大切です。その実現に向け、三重県下を先導してきた子育て環境「亀山Quality」をさらに充実します。亀山市の直近の合計特殊出生率1.63は県内14市中・堂々の第2位。この魅力を磨き、子育て世代の定住促進を加速させます。

■最後の市街地再生への切り札!

「亀山駅周辺再開発」プロジェクト

市の玄関口であり中心的拠点であるJR亀山駅周辺街区の再生を進めるため、民間活力を活かしつつ公共的機能やSLの移転などを通じて、「都市の求心力」を高めます。この昭和から続く古くて新しい都市課題に、不退転の決意でのぞみます。同時に、市内各地との新たな地域交通ネットワークを検討します。

1

公の新定番

- 「開かれた市政」をめざし、**市民参画と協働**をさらに進めます。
- 従来の一時的凍結方針を解除し、「**市庁舎の建替え計画**」の検討を始めます。
- 6年間続けてきた市長の給与(5%)・退職金(20%)の減額措置を継続させます。
- 私自身が推進本部長として「**行財政改革**」116項目を必達します。
- さらなる「**市役所の見える化**」により、予算編成過程を公開します。
- 「**新・ふるさと納税&クラウドファンディング**」など新たな財源調達を実現します。
- 来る2020年の「**市制15周年記念事業**」に向けた検討を開始します。 etc.

2

子どもの新定番

- 「**第3子以降の保育料無料化**」により、多子世帯の負担軽減をはかります。
- 児童生徒の「**生きる力と真の学力**」向上への教育力を高めます。
- 小学校就学までの「**子ども医療費の窓口無料化**」に向けて検討します。
- 地産地消「**かめやまっ子給食**」の充実と「**中学校の給食完全化**」への検討を始めます。
- **不登校や児童虐待・育児放棄**などに対する相談支援体制を充実します。
- 幼稚園・保育園の一元化と市内2つ目の「**認定こども園**」を整備します。
- 小中学校の普通教室における**空調設備を100%整備**します。 etc.

3

安心の新定番

- **緑の健康都市**をめざし「**WHO健康+10プロジェクト(仮称)**」を展開します。
- 在宅医療を核とする「**地域包括ケアシステム**」をさらに充実します。
- 三重県下初・**30歳以上5歳毎の歯周病検診**を実施します。
- **介護予防や認知症対策**につながるサロン活動の拠点を100ヶ所に増やします。
- 医学生・看護学生への奨学金制度と「**三重大学亀山地域医療学講座**」を継続します。
- **各種ワクチン/予防接種**による感染症対策を進め、医療費抑制につなげます。
- **市立医療センターの経営健全化**と「**地域包括ケア病床**」を新設します。 etc.

4

活力の新定番

- 新しい産業振興条例の奨励制度により、**地元雇用・企業移転**を促進させます。
- **観光・サービス・商業分野**における地域経済・雇用・所得の拡大を実現します。
- 農業委員会の制度改革「**攻めの農地利用**」への推進体制を整備します。
- Kameyama流「**働き方/暮らし方のバランス**」を探ります。
- 市外在住の移住・U/Iターン志向の方々に「**選ばれるまち**」を提案・発信します。
- 「**カメジョブキッズ**」などの子ども達への**職業体験**の機会を増やします。
- 意欲ある**若者・女性の創業**や**コミュニティビジネス**を応援します。 etc.

5 緑と文化の新定番

- 鈴鹿川・最上流地域を有する誇りと責務「鈴鹿川源流のもり条例(仮称)」を制定します。
- 全国をリードするゴミ処理方式「埋め立てゼロ/山元還元」を継続させます。
- 鈴鹿山系に「亀山7座トレイル(自然遊歩道)」を整備します。
- 日本三関の一つである「鈴鹿の関」国史跡登録を実現します。
- 三重国体への準備として、西野公園体育館の空調整備と野球場を芝生化します。
- 東海道や鈴鹿峠を舞台とする自転車競技「ヒルクライム・鈴鹿峠(仮称)」開催に挑戦します。
- 50,000都市の百科事典として「平成版・九々五集」を編纂します。 etc.

6 都市の新定番

- 歩いて行ける「ちびっ子広場」整備やベンチ・遊具等の設置を支援します。
- 将来のリニア停車駅を活かした地域づくりへの調査研究を進めます。
- 電柱新設の原則禁止などにより、絵になる「都市景観」をつくります。
- 地域が主体となる新しいバス運行形態やデマンド交通の実現を支援します。
- 犯罪抑止のため都市公園等への防犯カメラの設置拡大をはかります。
- 下水道事業の拡大による生活排水処理率・90%の早期達成を実現します。
- 安全のための「空き家・空き地対策」と地籍調査を推進します。 etc.

7 市民の新定番

- 22地区のまちづくり協議会が進める活動を「地域予算制度」で応援します。
- 現在三重県一である各種審議会への女性参画率・未踏の40%を達成します。
- シニア世代の皆さんの雇用促進・健康づくり・仲間づくりを支援します。
- 地方創生「若者未来会議」を通じた学生・青年の社会参加を促進・協働します。
- 誰もが迎える最期の「火葬の無償化」を検討します。
- 市民活動応援制度「えがおカード」等による支えあいの循環を促進します。
- 夏の風物詩「納涼大会」に新しい魅力を加えます。 etc.

※本政策集は、桜井義之の政策公約「新生・亀山クオリティ 88の新定番」の一部のご紹介です。全公約の88項目は、公式ホームページで詳しくご覧いただけます。

<http://sakura-net.biz>

桜の会事務所

〒519-0165 亀山市野村四丁目3-40
TEL/0595-98-5310
FAX/0595-98-5315

桜井義之 略歴

1963年、亀山市生まれ。53才働きざかり。亀山中学・神戸高校・関西大学社会学部を卒業。民間シンクタンクを経て、1991年・亀山市議会議員、1995年・三重県議会議員に初当選、以来4期連続当選。その間、第101代・三重県議会副議長、予算決算特別委員長、三重県監査委員などを歴任。2009年、亀山市長に初当選。2013年再選、現在2期目。座右の銘、着眼大局着手小局。

Quality of Life。

すべては未来のために!